

市町村名	読谷村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	地産地消推進を図る生産施設設置事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所		第3章-3-(7)-ア おきなわブランドの確立と生 産供給体制の整備	
担当部課名	ゆたさむら推進 部	農業推進課	事業実施 年度	平成 25	~ 平成 29	年度 沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(6)
事業内容	地産地消を推進するための栽培施設の設置に係る費用へ補助を行い、主に村内学校給食やファーマーズマーケット等への供給を図る						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中 の予算額 ・執行額 【単位:千円】		H25~H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	合計	
	A. 予算現額	30,567	14,160	6,664	7,760	59,151	
	B. 執行済額	29,280	14,160	6,664	7,760	57,864	
	うち 交付金充当額	23,424	11,328	5,331	6,208	46,291	
	執行率(%) (B/A)	95.8%	100.0%	100.0%	100.0%	97.8%	
執行状況の説明	H26・29年度は、当初予定していた受益農家が耕作地を確保することができず、事業予定人数が減となった。最終的な執行率は97.8%となり、概ね計画的に執行できた。						
事業期間中 の活動目標	活動目標(指標)		達成状況				
			25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	栽培施設設置	目標	実施	実施	実施	実施	実施
		実績	実施	実施	実施	実施	実施
		目標					
		実績					
	目標						
	実績						
事業期間中 の成果目標	成果目標(指標)		進捗状況				
			25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	栽培施設の設置	目標	5,600㎡	3,488.6㎡	2,480㎡	864㎡	1,487㎡
		実績	3,438㎡	1,836㎡	2,412㎡	864㎡	1,026㎡
	導入農家	目標	7農家	7農家	5農家	2農家	3農家
		実績	7農家	3農家	5農家	2農家	2農家
	目標						
	実績						

事業完了後の取り組み

事業完了後の成果目標	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況				
		30年度	R1年度	○年度	○年度	R2年度 目標/発現年度
	施設面積: 10.26a × 5作 = 51.3a 反収1,500kg/10a	目標	7.69t	7.69t	-	-
	実績	5.93t		-	-	
	目標					
	実績					
状況説明	<p>【H30年度】 ・栽培施設の設置により作物の安定生産を図り、概ね計画通りの収穫量を確保することができた。また、収穫物が村内ファーマーズマーケットへ出荷されることで地産地消が図られている。</p> <p>【 年度】 ・</p> <p>【 年度】 ・</p>					

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
---	--------------------------------

<p>【H30年度】 ・栽培施設の設置により、自然環境や病虫害の影響を受けにくい栽培環境が整備された。しかし、概ね計画通りの収穫量を達成できているものの、農家毎に実績のバラつきが見られることから、安定性を高めていく必要がある。</p>	<p>【H30年度】 ・農家毎に実績のバラつきがあるため、全受益者が計画通り施設利用を図れるよう事業主体を中心に指導を行う。</p>
---	--

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【H30年度】 ・引き続き事業主体を中心に栽培施設の利用促進に努め、村内ファーマーズマーケット等へ収穫物を供給することで地産地消を推進する。</p>

市町村名		読谷村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】								
事業名	読谷村地域振興センター機能強化事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ア			
担当部課名	ゆたさむら推進 部	企画政策課	事業実施 年度	平成 28	~ 平成 29	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(1)
事業内容	読谷村の観光振興を担う施設である、読谷村地域振興センターの機能を強化し、更なる観光振興を図る。 H29年度はチャレンジブース廊下における空調設備の設置を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()							
事業期間中 の予算額 ・執行額 【単位:千円】		28年度	29年度				合計	
	A. 予算現額	8,899	5,904				14,803	
	B. 執行済額	8,410	5,616				14,026	
	うち 交付金充当額	6,728	4,492				11,220	
	執行率(%) (B/A)	94.5%	95.1%				94.8%	
	執行状況の説明	計画的な予算執行に努め、業務を遂行した。						
事業期間中 の活動目標	活動目標(指標)	達成状況						
			○年度	○年度	○年度	H28年度	H29年度	
	読谷村PR映像コンテンツ制作	目標	-	-	-	制作	-	
		実績	-	-	-	制作	-	
	上映機器・音響設備の設置	目標	-	-	-	設備の設置	-	
		実績	-	-	-	設備の設置	-	
	隣接施設とのバリアーの設置	目標	-	-	-	設置工事の 実施	-	
		実績	-	-	-	設置工事の 実施	-	
	チャレンジブース廊下空調設計の実施	目標	-	-	-	設計の実施	-	
		実績	-	-	-	設計の実施	-	
	チャレンジブース廊下空調設置	目標	-	-	-	-	設置工事の 実施	
		実績	-	-	-	-	設置工事の 実施	
事業期間中 の成果目標	成果目標(指標)	進捗状況						
			○年度	○年度	○年度	H28年度	H29年度	
	読谷村PR映像コンテンツ制作	目標	-	-	-	作成完了	-	
		実績	-	-	-	作成完了	-	
	上映機器・音響設備の設置	目標	-	-	-	設置完了	-	
		実績	-	-	-	設置完了	-	
	隣接施設とのバリアーの設置	目標	-	-	-	設置完了	-	
		実績	-	-	-	設置完了	-	
	チャレンジブース廊下空調設計の実施	目標	-	-	-	設計完了	-	
		実績	-	-	-	設計完了	-	
	チャレンジブース廊下空調設置	目標	-	-	-	-	設置完了	
		実績	-	-	-	-	設置完了	

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		○年度	○年度	○年度	○年度	H30年度 目標/発現年度
	来館者数		目標	-	-	-	168,000人
			実績	-	-	-	191,596人
			目標				
		実績					
状況説明	<p>【H30年度】 ・チャレンジブースのPR強化並びに、廊下空調設置により来館者数が増加している。</p>						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
<p>【H30年度】 ・事業実施後、徐々に本施設来館者数が増加している。 ・会議室利用状況は、音響設備等の設置以降増加しており、平成30年利用実績については、設置前と比べ約2倍の増加となっている。</p> <p>以上より、成果目標を達成できたと思慮されるが、今後は同数を維持または増加を図ることが課題となる。</p>			<p>【H30年度】 ・各種イベントを開催し、本施設全体のさらなる認知度向上を図る必要がある。 ・チャレンジブースのさらなる認知度向上に向け、各種イベント時において、チラシ等の配布や、会議室等の利用者増加を図るため、施設の情報などをHP等により情報発信することが必要である。</p>				
今後の取り組み方針 (関連・同種事業へのフィードバック等)							
<p>【H30年度】 ・村関連イベントを本施設において、開催する。 ・各店舗ごとの紹介掲示板を設置し、さらなる誘客に努める。 ・チャレンジブース入居者により、各種イベント時において、チラシ等を配布するように促す。 ・施設情報等を村HPへ掲載する。</p>							

市町村名		読谷村					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	米軍施設返還に伴う雨水排水増加の既設水路現況調査及び排水計画策定事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(13)-イ		
担当部課名	建設整備部	施設整備課	事業実施年度	平成28 ~ 平成29 年度	沖縄振興基本方針該当箇所	Ⅲ-8	
事業内容	返還軍用地の跡地利用に伴い発生している道路冠水や床上・床下浸水を解消するため、排水計画を策定する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		28年度	29年度	○年度	○年度	総事業費	
	A. 予算現額	22,140	13,770			35,910	
	B. 執行済額	22,140	13,770			35,910	
	うち 交付金充当額	17,712	11,016			28,728	
	うち 交付金充当額	17,712	11,016			28,728	
	執行率(%) (B/A)	100.0%	100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0%	
執行状況の説明	事業計画のとおり実施した。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			○年度	○年度	○年度	H28年度	H29年度
	・現地調査(既存の断面・排水勾配の調査)の実施 ・基礎資料の作成	目標	-	-	-	現地調査及び基礎資料の作成	-
		実績	-	-	-	現地調査及び基礎資料の作成完了	-
	読谷村雨水排水計画の作成	目標	-	-	-	-	雨水排水計画の作成
		実績	-	-	-	-	雨水排水計画の作成完了
	目標						
	実績						
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			○年度	○年度	○年度	H28年度	H29年度
	以下の基礎資料作成を完了 ・水準点測量 ・現地測量 ・縦断測量 ・断面計測 ・調査図面の作成	目標	-	-	-	基礎資料の作成	-
		実績	-	-	-	基礎資料の作成完了	-
	読谷村雨水排水計画の策定	目標	-	-	-	-	排水計画の策定
		実績	-	-	-	-	策定
	目標						
	実績						

事業完了後の取り組み

	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
		H30年度	R1年度	R2年度		R3年度 目標/発現年度	
事業完了後の成果目標	【R3年度】 計画に基づき設計、工事を着手。	目 標	事業認可の申請 基本設計	事業認可の申請 基本設計	実施設計	-	工事着手
		実 績	事業認可協議 都市計画決定 図書作成			-	
	目 標						
	実 績						

状況説明

【H30年度】
・下水道事業の認可に向けて、関係機関と協議を行ったが、手続きの調整に不測の時間を要したため事業認可までには至らなかった。

【 年度】
・

【 年度】
・

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
---	--------------------------------

<p>【H30年度】 ・本排水計画を作成することで、本計画に沿った事業計画の作成や排水設備の整備が行える。</p> <p>【 年度】 ・</p> <p>【 年度】 ・</p>	<p>【H30年度】 ・事業認可に向けた諸手続を着実に進め、早期の整備着手に取り組む。</p> <p>【 年度】 ・</p> <p>【 年度】 ・</p>
---	---

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

【H30年度】
・事業認可に向けて関係機関との協議を速やかに整え、早期の整備着手に取り組む。

【 年度】
・

【 年度】
・

市町村名	読谷村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	トリイ通信施設跡地「大木・大湾地区」区画整理事業調査事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所		第3章-3-(13)-ア 早期の事業着手に向けた取組	
担当部課名	建設整備部	都市計画課	事業実施 年度	平成 28	~ 平成 29	年度 沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-8
事業内容	トリイ通信施設跡地の跡地利用を図るため、トリイ通信施設跡地「大木・大湾地区」の区画整理事業に向けた施工地区の設定、区画整理基本設計、事業計画書の作成を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		平成28年度	平成29年度			合計	
	A. 予算現額	11,772	32,346			44,118	
	B. 執行済額	11,772	32,346			44,118	
	うち 交付金充当額	9,417	25,876			35,293	
	執行率(%) (B/A)	100.0%	100.0%			100.0%	
執行状況の説明	計画通りの予算執行を行った。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			○年度	○年度	○年度	H28年度	H29年度
	トリイ通信施設跡地「大木・大湾地区」の跡地 利用手法を検討するための基本調査を実施	目標				基本調査報告 書の作成	
		実績				基本調査報告 書の作成	
	トリイ通信施設跡地「大木・大湾地区」の区画 整理事業に向けた区画整理事業調査を実施	目標					施行地区の設定 区画整理基本設計
		実績					施行地区の設定 区画整理基本設計
	目標						
	実績						
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			○年度	○年度	○年度	H28年度	H29年度
	基本調査の完了	目標				完了	
		実績				完了	
	区画整理事業調査の完了	目標					完了
		実績					完了
	目標						
	実績						

事業完了後の取り組み								
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況					
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果			R1年度	R2年度	○年度	○年度	R3年度 目標/発現年度
	地権者の合意形成を行い、区画整理事業に向け組合設立の認可を受ける。		目 標					組合設立の認可
			実 績					
			目 標					
実 績								
状況説明	【H30年度】 ・防衛局による支障除去作業の遅れにより引渡が行われていない。							
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)					
【H30年度】 ・防衛局の支障除去作業の遅れにより引渡が行われていない。			【H30年度】 ・地権者の合意形成を図る。(総会の開催等)					
今後の取り組み方針 (関連・同種事業へのフィードバック等)								
【H30年度】 ・R3年度までに事業認可を受けるため、地権者の合意形成及び事業計画の作成を行う。事業計画については、基本設計をもとに関係機関と調整を行い、速やかに区画整理事業を施行出来るように努める。								